

## Shippio

株式会社Shippio

- 資本金：5,000万円
- 設立：2016年6月
- 従業員数：91人(2024年9月末日現在)
- 本社所在地：〒105-0023  
東京都港区芝浦1-1-1  
浜松町ビルディング15階
- 事業内容：デジタルフォワーディングサービスの企画・開発・運営
- U R L : <https://www.shippio.io/>

当社は2016年に東京で創業し、2024年で8期目を迎えた。「理想の物流体験を社会に実装する」をミッションに掲げ、島国である日本にとって避けては通れない非常に重要な産業である国際物流領域において、各種DXサービスを提供し、デジタルの力で貿易手続きを効率化する「日本初」のデジタルフォワーダーだ。

現在、フォワーディングオペレーションとクラウドサービスを一気通貫に提供する「デジタルフォワーディング」、SaaS型クラウドサービス「Any Cargo」、そして2024年9月から新たに提供を開始した国際物流事業者向けのSaaS型クラウドサービス「Shippio Works」の3事業を展開する。



東京本社。他に大阪支社、M&Aした協和海運の横浜オフィスも



貿易業務の一元管理と輸送状況の可視化を可能にするクラウドサービス

当社が提供するクラウドサービス上では、本船動静の自動更新や見積もり・発注、貿易書類や請求書の一元管理、関係者への各種情報共有が可能である。こうしたデジタルを活用したビジネスプロセスの構築とオペレーションの提供を通じて、顧客企業の国際物流における変革に貢献している。また2022年には、老舗通関事業者の協和海運に対するM&Aを実行し、通関事業にも進出している。今後さらに積極的に周辺領域へサービスを展開し、将来的には国際貨物を起点とした貿易総合プラットフォームの構築を目指していく。このプラットフォームにより「理想の物流体験を社会に実装する」を実現し、業界全体の課題解決ならびに日本経済の活性化に貢献していきたい考えである。

## MESSAGE

理想の物流体験を  
社会に実装する

代表取締役

佐藤孝徳

さとう たかのり



四方を海に囲まれた島国日本において、貿易や国際物流は最も重要なインフラの一つです。一方で国際貿易は複雑で不透明なものであり、断片化されたデータと複雑に絡み合うステークホルダーの中で、多くの企業が意思決定に苦心されています。当社が分散された物流データを一元的に集約し、貿易にかかわる様々なプレイヤーがシームレスにつながり合うプラットフォームをつくることで、日本の貿易インフラをI-X(Industry Transformation・産業変革)する一助になれたらと考えています。経団連には製造、小売り、商社、物流という、本領域のI-Xにおいて要となる企業が多数所属されていますので、ご指導ご鞭撻を賜れば幸いです。